

# 定例会議の開催結果

## 第1 日時

令和8年4月9日（木）午前10時00分～午前11時20分

## 第2 出席者

### 1 公安委員会側

竹山委員長、細江委員、岸田委員

### 2 県警察側

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、首席監察官  
情報通信部長、総務課長

## 第3 議事の概要

### 1 報告事項

#### (1) 令和8年度ブロック術科指導者、女性術科指導者及び術科特別訓練生の指名式の実施について

警務部長から、令和8年度ブロック術科指導者、女性術科指導者及び術科特別訓練生の指名式の実施について報告があった。

#### (2) 白バイ特別訓練生指名式の開催について

交通部長から、白バイ特別訓練生指名式の開催について報告があった。

#### (3) 「地震動予測」及び「津波浸水想定」の見直し（和歌山県）について

警備部長から、「地震動予測」及び「津波浸水想定」の見直し（和歌山県）について報告があった。

各部長の報告後、竹山委員長から、

警察官の採用をめぐる情勢が厳しい中、柔剣道の経験の有無に限らず、幅広い人材を集めることが必要になってくると思います。他方で、精強な職務執行のために警察官が柔剣道等の術科を身に付けなければならないことは当然であり、そうした意味において、本日、警務部長から報告があったように、柔剣道の経験の有無にかかわらず、採用されてから柔剣道等の術科を身につけていくことができる教育システムが作られていることを知り、とても大切なことであると思いました。

旨の発言があった。これに対し、本部長から

警察官の採用に当たっては、幅広い人材の確保に努めてまいりたい

旨の発言があった。

岸田委員から、

本日、交通部長から交通関係の話がありましたが、それに関連して現在実施されている春の全国交通安全運動について思うところをお話したいと思います。それは、高校生の自転車乗車時のヘルメット着用がまだまだ定着していないのではないかとことです。これについては、ある意味で学校の文化として育てていかなければならない部分でもあると思いますので、教育委員会との会合の場等において、新たな課題として議論してもいいのではないかと思います。

旨の発言があった。

### 2 決裁事項・専決処理事項等報告

#### (1) 和歌山県公安委員会聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則の一部を改正する規則について

和歌山県公安委員会聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則の一部を改正する規則について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。

- (2) 審査請求にかかる審理官の交替の通知について  
審査請求にかかる審理官の交替の通知について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (3) 社交飲食店に対する営業の停止（135日）について  
社交飲食店に対する営業の停止（135日）について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (4) 不当要求防止責任者講習の委託契約の締結について（令和8年度）  
不当要求防止責任者講習の委託契約の締結について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (5) 公安条例事務取扱状況報告  
公安条例事務取扱状況について報告があった。
- (6) 苦情申出の調査結果及び通知について  
苦情申出の調査結果及び通知について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (7) 苦情申出の受理について  
苦情申出の受理について報告があった。
- (8) 公安委員会宛苦情の受理予定について  
公安委員会宛苦情の受理予定について報告があった。
- (9) 運転免許の行政処分について  
運転免許の行政処分について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。